



第2号 令和7年4月25日(金)発行

敦賀気比高等学校・同附属中学校 教育相談室

メールアドレス sodan@tsurugakehi.ed.jp

幸せな5日間

話の流れから、ソースカツ丼の話になった。

ソースカツ丼と言えば… 市内に暖簾のれんを上げる有名な老舗しにせがある。

「～店のカツが厚くて、味もちょっと違いますよ。」とか、

「～店は美味しいから、ちょっと行ってみて。」とか、いろいろな意見がポンポン出てくる。

その場は、「へえ～」ということまで話を終えたのだが、

後でそれらのことが思い出されて、

「そんなに美味しいのか？ そんなに違いがあるものなのか？」と、気になり出した。

そこで、このモヤモヤ感を解消すべく、

春休みに昼食の時間帯を利用して、ソースカツ丼調査へくり出すことにした。

市内では5店舗営業しているので、休業日を除いて、5日間で一気に各店舗を回った。

店内には昭和レトロな雰囲気が残っていて、やかんでお茶が出てくる。これがまた、実にいい。

結果、ご飯の量、カツ、ソースのそれぞれにおいて、

私にとっては全く同じであり、すべてが間違いなく美味しかった。

調査という大義名分たいぎめいぶんを立てた贅沢ぜいたくで幸せな5日間を過ごし、

自分の目で見て、食べて味わい、このソースカツ丼に対する自分の見解を持つことができた。

納得のいく結果だった。



様々な事象に対する見解は、人それぞれであり、微妙に違っているのものである。

生活の中での情報は、周囲の人からの伝聞によるものやメディアからの情報によるものが多いが、可能ならば、本物に接する機会を持つのが望ましいことは言うまでもない。

自分の五感+αで感じ取り、自分の見解を持つこと。

それが対人関係となると、もっと複雑である。

なぜなら、誰も接する相手やその状況によって、対応が微妙に異なってくるからである。

あなたに対する相手がいる。相手に対するあなたがいる。

一人では事は起こらない… 何事もお互いが居てのことである。

立派で丈夫そうな陶器も、その器どうしがぶつかれば、割れたりひびが入ったりする。

でも、陶器と布ならどうだろう…

何なら、布で器が磨けたりもする。

生きていく中で、折々のバランス感覚はあった方がいい。

私たちは何者でもない、ヒトであり人間である。



スクールカウンセリングのご案内

5月は、下記の日程でスクールカウンセリングを行います。

気持ちが少し疲れて、誰かと話してみたいと思う人は、担任の先生あるいは教育相談室まで申し出てください。

第1回 8日(木) 第2回 22日(木) 第3回 29日(木)

※ スクールカウンセラーの門石さんのご都合で、日程が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

